



梅 檀

令和6年7月19日
国頭村立辺土名小学校
学校だより第4号

『有意義な夏休みを』

さて、いよいよ子ども達が始まりまして、今年七月二十日から八月二十七日までの三十九日間となります。

長い夏休みには、子どもの能力を伸ばすことができるチャンスです。日頃子どもが興味・関心を持っていることを自由に追求させ、自主性を尊重して見守ることで、論理的に考える思考力が自然に身につく、子どもの能力を伸ばすことができます。ふだん体験できないようなことにじっくり取り組む工夫をご家庭で話し合ってみてはいかがでしょうか。

生活面においては、「早寝・早起き・朝ご飯」を心がけ規則正しい生活を送れるようお願いいたします。また、交通事故や水難事故などの安全面や感染症に罹らないように手洗いなどの対策をして、元気いっぱい有意義で実り多い充実した楽しい夏休みを過ごせるようよろしくお願いいたします。



夏休みの過ごし方のポイント

〈生活面〉

○子どもの生活リズムは親が守る

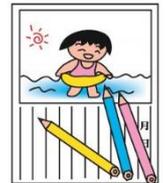
昨日まで好きなだけ寝ていたのに、今日から学校だからと急に早く起こされるのは、子どもにとってかなり大変です。休み中も「早寝・早起き、朝ご飯」をしっかり実践しましょう。排泄の習慣も要チェックです！

○手伝えることを増やす

子どもに家の手伝いをさせることは、「がんばればできる」「自分も役に立つのだ」といった気持ちを育みます。やってくれたら感謝の気持ちを伝えてください。

○あいさつやマナーを学ぶよい機会にする

「おはようございます」「ありがとうございます」「おやすみなさい」など、あいさつは、相手と気持ちよくコミュニケーションを取るための大切なマナーです。



〈安全面〉

○通学路を子どもと一緒にチェックする

通学路の状況が変わっているかもしれません。登下校の時間帯に合わせて通学路を通り、交通量や死角になる場所などがいないかを確認しておきましょう。

○外遊びの約束やルールを守らせる

出かける前に、「どこで」「だれと遊ぶのか」「何時に帰るか」をおうちの人に伝える習慣をつけておきましょう。遊ぶ場所は、近所の公園などに限定しておき、危険な遊びをしていないかもチェック！

※不審者がいることもあるので「いかのおすし」を確認しておきましょう

〈学習面〉

○習ったことを復習し、自信へとつなげる

夏休みは復習のチャンスです。1学期の復習や下学年で習ったことの復習に取り組んで、今後の学習につなげられるようにしましょう。音読は、国語の本を読ませましょう。スラスラと読むことができれば、子どもの自信につながります。

できるだけ毎日時間を決めて「家庭学習の習慣化」を図りましょう。



〈1週間前になったら〉

○洋服や靴のサイズを確認する

夏休みの間に、子どもは心身ともに成長します。体育着や上履き運動靴のサイズが合っているか、子どもに履かせて確認しましょう。

○学校で使うものの総点検をする

学校で使うものを親子で総点検しましょう。足りないものがあれば買い足しましょう。定期的にチェックしておくことで安心です。